キャラクター名
Alouette・Blanchard(アルエット・ブランシャール)

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス ウロボロス	ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	教会の管理人
オプショナル		年齢	15才(?)	性別	女
覚醒	死	衝動	殺戮	初期侵食率	46 %
出自	突然の覚醒	経験	死と再生	邂逅	忘却

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	0	0			2
感覚	2	0	0			2
精神	4	1	0		2	7
社会	0	0	1			1

HP	31
行動値	11
(非装備時)	11
戦闘移動	16
全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			ＲＣ	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	2		調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
弔いの円匙	白兵	7r+2	4	12		豪奢な装飾が施された銀のシャベル。
(ｱﾝﾃﾙﾏﾝ･ﾒﾓﾜｰﾙ)		0				(「ジュラシックレコード」をリネーム、取得時に侵蝕率基本値に+2)
【悔い改めよ、時は迫れり】	白兵	7r+3		14		《ｵﾘｼﾞﾝ：ﾋｭｰﾏﾝ》後。次に行なう攻撃に+9。1シーン1回まで。100%未満
(メメント・モリ)	白兵	7r+4		16		↑100%未満時、←100%以上時。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
悲嘆殺しの帳(ｼｬｸﾞﾗﾝ･ｸﾛﾜ)		10			弔いの円匙(ジュラシックレコード)の効果

合計装甲：	10	合計回避：	0

所持品	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
【Dロイス】遺産継承者	P	N		
医者	P 感謝	N 不信感		
都築京香	P 感服	N 隔意		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	1		常時	至近	自身	自動	RB	
効果：あなたが行なう衝動判定のダイスを+LV個する。このエフェクトは侵蝕率でレベルアップせず、このエフェクトを取得した場合、侵蝕率基本値を+5する。								
オリジン：ヒューマン	1	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果：そのシーンの間、あなたがエフェクトを使用して判定するあらゆる達成値を+LVする。								
C：ウロボロス	2	2	メジャー					
効果：クリティカル値を-LVする(下限値7)。								
無形の影	1	4	メジャー			効果参照		
効果：あらゆる判定と組み合わせられる。このエフェクトを組み合わせた判定は【精神】で判定を行える。1ラウンドに1回まで。								
喰らわれし贄	3	1	オート	至近	自身	自動		
効果：オーヴァードに1点でもダメージを与えた際に使用する。そのシーンの間、あなたが行なうウロボロスのエフェクトを組み合わせた攻撃の攻撃力を+[LV*3]する。1シーンに1回まで。								
原初の青：猛毒の雫	1	2	マイナー	至近	自身	自動		
効果：そのメインプロセスに行なう攻撃で、1点でもHPダメージを与えた場合、さらにバッドステータスの邪毒を与える。邪毒のランクはLVとなる。/侵蝕値に+1する。								
原初の白：ジャイアントグロウス	2	7	メジャー	武器	範囲(選択)	対決		
効果：技能：〈白兵〉。このエフェクトを組み合わせた白兵攻撃の対象を範囲(選択)に変更し、攻撃力を+2Dする。1シナリオにLV回まで。/侵蝕値を+2、侵蝕率基本値を+3する。								
ハートレスメモリー	1	4	メジャー	視界	単体	効果参照	RB	
効果：人々の記憶から死者のパーソナリティを呼び出し、会話するエフェクト。呼び出す難易度は、死んで1週間以内なら8、1ヶ月以内なら15、それ以上なら30。GMは状況に応じて呼び出せないものとしてもよい。このエフェクトは1シーンに1回まで使用できる。								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

「アルエット、です。Alouette・Blanchard。よろしくお願いします！」
「春を死の季節と捉えるのは、まったく日本人らしい感覚とされているんですよ。
――でもね、私も実は、死の季節として春ほど相応しいものはないと思うんです。変、ですかね？」
『Memento mori(死を忘れるな).“死”を愚弄したその罪は、たった一つ――“死”を以て贖ってもらおう！
【死を畏れよ、時は来たれり(ダンス・マカブル)！】』

人形のように端正な顔立ちをした、小柄な少女。
町はずれにある教会と墓地を管理しながら一人で生活している。
普段は礼儀正しく穏やかな性格だが……

元は中世のフランス・プロヴァンス地方に生きた墓守。
貧しいながらも幸せな生活を送っていたが、14歳になった頃からヨーロッパ各地でペストが流行。
自分の家族を亡くしながらも懸命に墓守としての責務を果たし続けるが、15歳の時に自身もペストに感染し死亡する。
しかし、先祖代々受け継いできた【遺産】の『弔いの円匙(ｱﾝﾃﾙﾏﾝ･ﾒﾓﾜｰﾙ)』――それに宿るレネゲイドビーイングに寄生されたことで生き返った。
以降はそのレネゲイドビーイング・『No□l(ノエル)』の宿主として、何百年もの間、千にものぼる死者たちを葬り、弔いながら生き続けている。
ある時、フランスを訪れた都築京香の手引きによって日本へ渡り、現在に至る。

謎多きシンドローム・ウロボロスの感染者。
葬ってきた死者たちの特性を取り込み、また死者たちの魂を“影”として操って戦う。
コードネームの“屍喰い”はそういった特徴から来ているが、その呼称とは裏腹に本人は常に死者の魂を敬っているため、自分の能力をあまり好いていない。
また、無慈悲に人の命を奪う感染症のごとき無暗な殺戮を何よりも嫌っており、故にジャームという存在を心から憎んでいる。